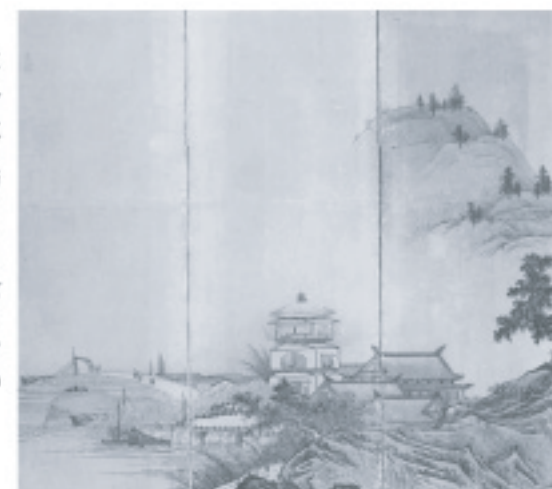


初公開！萩博物館の「宝」

萩博物館の収蔵資料は、歴史・民俗・自然などさまざまな分野に及んでいます。それらの中から最近新しく寄贈または寄託された歴史・美術関係の資料を中心に、当館の逸品を選びすぐり公開します。

雲谷派 樓閣山水図屏風

雲谷派は萩藩毛利家のお抱え絵師で、雪舟の画法を受け継いだ。この作品は、雲谷派初代の雲谷等願晩年の様式でもって描かれたもので、等願の弟子たちによる合作の可能性もある。



村上景介 暮春

村上景介(1907～2005)は萩に生まれ、東京美術学校(現、東京芸術大学)を卒業後、萩に在住して多くの日本画を描いた。この作品は、萩三角州の東端を流れる松本川の河口でのシロウオ漁を描いたもの。

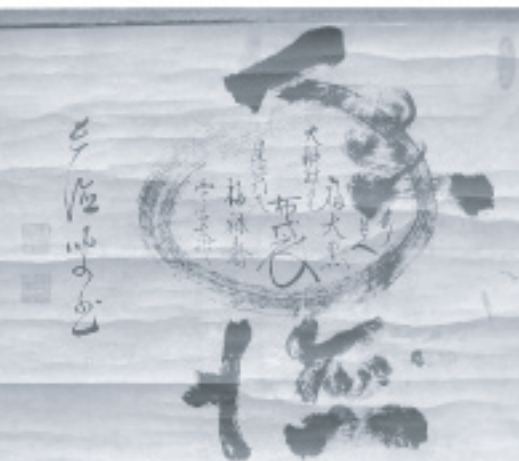
小萩人形 藤娘

小萩人形は、昭和の初め、萩の女性たちの手で作られた小さな人形が起源で、萩の代表的な土産物として盛んに製作された。これは、小萩人形の創始者松村ノブの作品。



木喰 弘法大師立像 萩市指定文化財

木喰は、江戸時代の中ごろ、全国各地を行脚して多くの仏像を彫刻した。長門県には、約10か月間滞在した。現在、山口県内で52体の木喰作の仏像が確認されているが、そのうち萩市内には14体が残る。



木喰 年徳の書 萩市指定文化財

木喰が田万川の小川に滞在した際に、もてなしに対する返礼として書いたもの。「年徳」の年の中に、七福神の名が入っている。「年徳」とは、その年の福徳をつかさどる神で、この神のある方向を恵方といい、万事に吉とされる。

初公開！

萩博物館の

宝

2009
1/16(金)～4/8(水)
萩博物館

〒758-0057 山口県萩市堀内 355
TEL 0838-25-6447 / FAX 0838-25-3142
URL www.city.hagi.lg.jp/hagihaku/

会 期○平成21年1月16日(金)～4月8日(水)

開館時間○午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

観 覧 料○大人 500円 / 高校・大学生 300円 / 小・中学生 100円

[団体割引] 20名以上 20% [障害者割引] 20%

駐 車 場○普通車 66台 バス8台

平成21年4月1日より有料(普通車:1回300円 大型車:1回1,000円)

※市民は無料

Hagi Hakubutukan

萩博物館

〒758-0057 山口県萩市堀内 355
TEL 0838-25-6447 / FAX 0838-25-3142
URL www.city.hagi.lg.jp/hagihaku/

- JR 東萩駅よりタクシー 10分
- JR 新山口駅よりバス 70分
(萩バスセンター下車、徒歩 25 分)
- 萩・石見空港よりバス 75 分
(萩バスセンター下車、徒歩 25 分)
- 萩バスセンターよりまあるバス
西回り3分「萩博物館前」下車
- 中国自動車道小郡IC、美祿ICより50分
- 山陽自動車道萩ICより60分



開館時間: 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 観覧料: 大人 500円 / 高校・大学生 300円 / 小・中学生 100円 [団体割引] 20名以上 20% [障害者割引] 20% 駐車場: 普通車 66台 / バス8台 平成21年4月1日より有料(普通車:1回300円 大型車:1回1,000円) ※市民は無料

雲谷派「十二支図屏風」(萩博物館蔵)より